

平成 28 年（2016 年）熊本県熊本地方を震源とする

地震に係る被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

平成 28 年 4 月 17 日
12 時 00 分 現在
非常災害対策本部

1 地震の概要（気象庁情報：平成 28 年 4 月 17 日 10:30）

<4 月 14 日 21 時 26 分>

(1) 発生日時

・平成 28 年 4 月 14 日 21:26 頃

(2) 震源地（震源の深さ）及び地震の規模

・場所：熊本県熊本地方（北緯 32 度 44.5 分、東経 130 度 48.5 分）、深さ約 11km（暫定値）
・規模：マグニチュード 6.5（暫定値）

(3) 各地の震度（震度 5 弱以上）

震度 7 熊本県熊本（益城町宮園）

震度 6 弱 熊本東区佐土原、熊本西区春日、熊本南区城南町、熊本南区富合町、玉名市天水町、宇城市松橋町、宇城市不知火町、宇城市小川町、宇城市豊野町、西原村小森

震度 5 強 玉名市横島町、熊本中央区大江、熊本北区植木町、菊池市旭志、宇土市浦田町、合志市竹迫、熊本美里町永富、熊本美里町馬場、大津町大津、菊陽町久保田、御船町御船、山都町下馬尾、氷川町島地

震度 5 弱 熊本県阿蘇、熊本県天草・芦北、宮崎県北部山沿い

(4) 津波

この地震による津波のおそれはなし。

(5) 名称

気象庁はこの地震を「平成 28 年（2016 年）熊本地震」と命名

<4 月 16 日 1 時 25 分>

(1) 発生日時

・平成 28 年 4 月 16 日 1 時 25 分頃

(2) 震源地（震源の深さ）及び地震の規模

・場所：熊本県熊本地方（北緯 32 度 45.2 分、東経 130 度 45.7 分）、深さ約 12km（暫定値）
・規模：マグニチュード 7.3（暫定値）

(3) 各地の震度（震度 5 弱以上）

震度 6 強 熊本県：南阿蘇村、熊本市中央区、熊本市東区、熊本市西区、菊池市、宇城市、合志市、大津町、宇土市、嘉島町

震度 6 弱 熊本県：阿蘇市、熊本市南区、熊本市北区、八代市、玉名市、菊陽町、御船町、美里町、山都町、氷川町、和水町、上天草市、天草市

大分県：別府市、由布市

震度 5 強 福岡県：久留米市、柳川市、大川市、みやま市

佐賀県：佐賀市、上峰町、神埼市

長崎県：南島原市

熊本県：南小国町、小国町、産山村、高森町、山鹿市、玉東町、長洲町、甲町、芦北町

大分県：豊後大野市、日田市、竹田市、九重町

宮崎県：椎葉村、高千穂町、美郷町

震度 5 弱 愛媛県：八幡浜市

福岡県：福岡市南区、遠賀町、八女市、筑後市、小郡市、大木町、広川町、筑前町

佐賀県：白石町、みやき町、小城市

長崎県：諫早市、島原市、雲仙市

熊本県：荒尾市、南関町、人吉市、あさぎり町、山江村、水俣市、津奈木町

大分県：大分市、臼杵市、津久見市、佐伯市、玖珠町

宮崎県：延岡市

鹿児島県：長島町

(4) 津波

・津波注意報発表 4月16日 1時27分

・津波注意報解除 4月16日 2時14分

(5) 余震活動（気象庁情報：4月17日10:00現在）

14日21時26分の地震以降、17日10時00分現在、震度1以上を観測する地震が410回発生しています（震度7：1回、震度6強：3回、震度6弱：3回、震度5強：1回、震度5弱：6回、震度4：62回、震度3：105回、震度2：161回、震度1：68回）。

(6) 今後の気象の見通し（熊本地方）（気象庁情報：4月17日8:00現在）

・17日は昼前から晴れてくる見込み。18日は所により雨の見込み。

・地震で揺れの大きかったところでは、地盤が緩んでいる可能性があり、雨が止んだ後も土砂災害が起こるおそれがあるので留意。

2 人的・物的被害の状況（消防庁情報17日09:30）

(1) 人的被害

4月16日 1時25分以前に発生した地震

ア 各県からの情報

（最大震度7）

【熊本県】 死者9名、重傷52名、軽傷732名

（最大震度5弱）

【福岡県】 軽傷3名

【宮崎県】 軽傷 2 名

イ 各消防本部からの情報

【熊本県内各消防本部】

- ① 宇城広域連合消防本部（熊本県宇城市、宇土市、美里町）
救助 2 件（救出済）、救急 19 件
- ② 上益城消防組合消防本部（熊本県嘉島町、甲佐町、御船町、山都町）
重傷 1 名、軽傷 9 名、程度不明 3 名
火災 2 件（鎮火済）、救急 21 件
- ③ 熊本市消防局（熊本県熊本市、西原村、益城町）
人的被害
死者 9 名（熊本市 1、益城町 8）
＜死者の状況＞
熊本市：60 歳代女性
益城町：20 歳代男性、50 歳代女性、60 歳代男性、80 歳代男性、
60 歳代男性、50 歳代女性、90 歳代女性、80 歳代女性
閉じ込め 8 件（救出済み）
救助 35 件、救急 172 件
- ④ 八代広域行政事務組合消防本部（熊本県氷川町、八代市）
救急 14 件
- ⑤ 阿蘇広域行政事務組合消防本部（熊本県阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村）
救助 1 件
- ⑥ 菊池広域連合消防本部（熊本県菊池市、大津町、合志市、菊陽町）
救助 2 件、救急 19 件

4 月 16 日 1 時 25 分以降に発生した地震

ア 各県からの情報

【熊本県】 死者 32 名、重傷 184 名、軽傷 784 名

＜死者の状況＞

熊本市 4 名、南阿蘇村 5 名、西原村 5 名、御船町 2 名、嘉島町 3 名、益城町 12 名、八代市 1 名

【大分県】 重傷 1 名、軽傷 11 名、程度不明 5 名

【宮崎県】 重症 2 名、軽傷 6 名

【福岡県】 重症 1 名、軽傷 14 名

イ 各消防本部からの情報

【熊本県内各消防本部】

- ① 上益城消防組合消防本部（嘉島町、甲佐町、御船町、山都町）
嘉島町にて救助（生き埋め事案）が 13 件発生、活動完了。火災 1 件（鎮火）、危険物漏洩 1 件
- ② 熊本市消防局（熊本市、西原村、益城町）
死者 4 名、心肺停止 6 名、救助事案が 82 件以上発生、活動完了（救出 83 人）
このうち熊本市にて閉じ込め・生き埋め事案が 66 件発生、活動終了（72 名救出（内 4 名死亡））火災 5 件（鎮火）、救急 263 件
熊本市民病院に倒壊のおそれあり、緊急消防援助隊 2 隊が入院患者 15 人を避難誘導および転院を実施
- ③ 八代広域行政事務組合消防本部（氷川町、八代市）

- 火災2件発生（2件鎮圧、死者1名）、救急16件、119番91件。
- ④ 阿蘇広域行政事務組合消防本部（阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村）
 負傷者多数、火災なし
 南阿蘇村が道路寸断のため孤立
 南阿蘇村河陽黒川地区で救助（閉じ込め）事案が5件発生、活動終了（24名救出（内3名死亡））
 南阿蘇村立野新所地区で救助（閉じ込め）事案が1件発生、活動中（7名救出（内1名死亡））
 南阿蘇村河陽沢津野地区で救助（閉じ込め）事案が2件発生、活動中（3名以上救出（内1名死亡））
 南阿蘇村河陽・長陽地区で救助（閉じ込め）事案が1件発生、活動中
 南阿蘇村長野地区で救助（閉じ込め）事案が1件発生、活動中
 天候がよくなるまで待機
- ⑤ 菊池広域連合消防本部（菊池市、大津町、合志市、菊陽町）
 火災2件（2件鎮火）、救助4件、119番通報325件、救急87件、孤立世帯11世帯（解消済み）
- ⑥ 山鹿市消防本部（山鹿市）
 救急事案3件
- ⑦ 有明広域行政事務組合消防本部（荒尾市、玉名市、玉東町、和水町、南関町、長州町）
 危険物漏洩3件（内2件措置完了）、救急6件、火災2件（鎮火）
- ⑧ 宇城広域連合消防本部（宇土市、宇城市、美里町）
 救助（閉じ込め）5件（活動完了）を含む事案6件（4名救出）、救急73件

【大分県内消防本部】

- ① 由布市消防本部（大分県由布市）
 119番現在落ち着いている。
 救急11件、3名救助
 灯油が川に流出し対応中。
- ② 別府市消防本部（大分県別府市）
 救急22件（すべて軽傷）、別府市でエレベーター等の救助（閉じ込め）事案が8件発生、活動完了。

【長崎県内消防本部】

- ① 島原地域広域市町村圏組合消防本部（長崎県島原市、南島原市、雲仙市）
 119番通報多数入電15件

(2) 建築物被害

4月16日 1時25分以前に発生した地震

ア 各消防本部からの情報

【熊本県内各消防本部】

- ① 上益城消防組合消防本部（熊本県嘉島町、甲佐町、御船町、山都町）
 火災2件（鎮火済）
- ② 熊本市消防局（熊本県熊本市、西原村、益城町）
 住家被害：熊本市 全壊1棟・半壊5棟
 益城町 多数
 火災2件（鎮火済）

4月16日 1時25分以降に発生した地震

ア 各県からの情報

【熊本県】全壊90棟、半壊145棟、一部損壊630棟

【大分県】住家：半壊2棟、一部破損10棟、破損程度不明1棟
非住家：全壊1棟、一部損壊1棟（程度不明7棟）

【福岡県】一部破損205棟、非住家半壊以上1棟

【宮崎県】半壊1棟、一部破損10棟

イ 各消防本部からの情報

【熊本県内各消防本部】

- ① 上益城消防組合消防本部（嘉島町、甲佐町、御船町、山都町）
家屋倒壊26件
- ② 熊本市消防局（熊本市、西原村、益城町）
火災4件
熊本市民病院に倒壊のおそれあり（緊急消防援助隊2隊が入院患者15人を避難誘導及び転院を実施済み）
- ③ 八代広域行政事務組合消防本部（氷川町、八代市）
火災2件発生（2件鎮圧）
- ④ 阿蘇広域行政事務組合消防本部（阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村）
建物全壊多数
- ⑤ 菊池広域連合消防本部（菊池市、大津町、合志市、菊陽町）
火災2件（2件鎮火）、建物全壊9棟、半壊5棟
- ⑥ 天草広域連合消防本部（上天草市、天草市、苓北町）
119番入電中
- ⑦ 有明広域行政事務組合消防本部（荒尾市、玉名市、玉東町、和水町、南関町、長州町）
危険物漏洩3件（すべて措置完了）
- ⑧ 宇城広域連合消防本部（宇土市、宇城市、美里町）
家屋全壊5件、宇土市役所庁舎半壊

(3) 原子力発電所関係（原子力規制庁情報：16日10:00現在）

発電所名 (電力会社)	立地市町村	状況	立地市町村震度 (立地道府県震度)
玄海（九州）	佐賀県玄海町	異常なし	2
川内（九州）	鹿児島県薩摩川内市	異常なし	4

(4) その他被害関係

＜公立学校施設等＞（文部科学省情報：4月16日15:00）

都道府県名	国立学校施設(校)	公立学校施設(校)	私立学校施設(校)	社会教育・体育、文化施設等(校)	文化財等(件)	独立行政法人等(施設)	計
福岡県	1				3		4
佐賀県					2		2
長崎県	1	1					2
熊本県	2	229	5	114	20		370
大分県	1			2	1		
宮崎県		9		1	2		12
計	5	239	5	117	28		390
6県	大学 2 高専 3	幼小 7 小 127 中 61 高 26 特別 10 大学 1 専各 1 その他 6	大学 5	社教 54 青少年 8 社体 46 文化 8 その他 1	重文(建) 16 登録(建) 1 重文(美) 1 特史 1 史跡 4 名勝 3 伝建 1 その他 1		

・主な被害状況：天井やガラスの破損、熊本城における石垣崩落 等

- ・熊本県内の2銀行4支店が臨時休業（金融庁情報：15日18:00）
肥後銀行広安支店、木山支店（ともに上益城郡益城町）
熊本銀行中央支店（熊本市中央区）、益城支店（上益城郡益城町）
- ・一般廃棄物処理施設については、益城町、熊本市、甲佐町、宇城市の各1施設が稼働停止、甲佐町以外は稼働再開に向けて準備中。甲佐町の1施設については、復旧まで数ヶ月かかる見込み。（環境省情報：16日12:00）

3 避難の状況（消防庁情報：4月17日09:30現在）

(1) 避難指示・避難勧告発令状況（4月17日09:00現在）

避難指示：2村（40世帯以上 649人）

避難勧告：7市7町2村（94, 209世帯 241, 464人）

都道府県名	市区町村名	避難指示				避難勧告				
		対象世帯数	対象人数	指示日時	解除日時	対象世帯数	対象人数	勧告日時	解除日時	
熊本県	熊本市					2,012	4,429	4月16日 22時15分		
	八代市					10,905	25,433	4月16日 17時00分		
	菊池市					18,000	49,000	4月16日 1時35分		
	宇土市					14,000	38,000	4月16日 21時40分		
	宇城市					9,500	24,500	4月16日 16時00分		
	阿蘇市					2,452	6,597	確認中		
	美里町					4,262	10,752	4月16日 16時00分		
	大津町					13,000	33,500	確認中		
	南小国町					1,772	4,271	4月16日 17時00分		
	小国町					3,083	7,477	4月16日 17時00分		
	産山村					627	1,584	確認中		
	高森町					3,000	6,800	確認中		
	西原村					148	385	4月16日 10時19分		
			40	120	4月16日 15時39分					
		南阿蘇村		529	確認中					
	大分県	御船町					7,133	17,681	4月16日 22時00分	
		甲佐町					4,299	11,028	4月16日 16時50分	
小計(発令中)		40	649			94,193	241,437			
小計		40	649			94,193	241,437			
中津市						16	27	4月16日 17時30分		
小計(発令中)					16	27				
小計					16	27				
合計(発令中)		40	649			94,209	241,464			

(2) 避難所の状況

【熊本県】

- ・ 686箇所 91,763名 (16日14:30現在)
- ・ 屋外避難者なし

【大分県】

- ・ 181箇所 10,070名 (17日 5:00現在)
- ・ 屋外避難者なし

【福岡県】

- ・ 249箇所 1,567名 (16日18:00現在)
- ・ 屋外避難者なし

【宮崎県】

- ・ 29箇所 531名 (17日 5:00現在)
- ・ 屋外避難者なし

4 その他の状況

(1) 道路 (国交省情報 : 4月17日 5:00 現在)

ア 高速道路

- ・ 被災による通行止め : 5 区間

路線名	区間名	被災状況	備考
○ 九州自動車道	ウエキ ヤツシロ 植木IC~八代IC	点検中	益城熊本空港IC~松橋IC ・ 路面陥没、路面段差、路面隆起、路面クラック等 多数発生 ・ 橋梁ジョイント部段差 4橋 ・ 路面損傷による車両被害 3件 ⇒ 人的被害なし ・ 御船IC~松橋IC間の緑川PA付近で、府領跨道橋(熊本県道)が落橋 【通行止め】 ・ 益城熊本空港IC~松橋IC 通行止め開始: 4月14日 21:28~ ・ 古賀IC~植木IC 通行止め開始: 4月16日 1:26~ 6:30 通行止め解除 ・ 植木IC~益城熊本空港IC、松橋IC~八代IC 通行止め開始: 4月16日 1:26~ ・ 八代IC~えびのIC 通行止め開始: 4月16日 1:26~ 16:00 通行止め解除 ・ えびのIC~栗野IC 通行止め開始: 4月16日 1:26~ 9:30 通行止め解除
○ 大分自動車道	ヒタ オオイト 日田IC~大分IC	点検中	・ 湯布院IC~日出JCT 下り(93.4kp)において、土砂崩落 【通行止め】 ・ 長崎自動車道 東脊振IC~大分自動車道 日田IC 通行止め開始: 4月16日 1:26~ 6:30 ・ 大分自動車道 日田IC~東九州道 佐伯IC 通行止め開始: 4月16日 1:26~ 20:00 通行止め解除
○ 宇佐別府道路 大分自動車道	アヅム ヒジ 安心院IC~日出JCT	点検中	通行止め開始: 4月16日 1:26~
宮崎自動車道	えびのJCT ミヤコシヨウ ~都城IC	点検の結果、異常なし	通行止め開始: 4月16日 1:26~ 9:30 通行止め解除
○ 日出バイパス	ハヤミ ヒジ 速水IC・JCT~日出IC	点検中	通行止め開始: 4月16日 1:26~
○ 九州中央自動車道	カシマ オイケ タカヤマ 嘉島JCT~小池高山IC	点検中	通行止め開始: 4月14日 21:28~

※「○」は通行止め中

イ 直轄国道

・被災による通行止め：2 区間

5	地点名	被災状況	備考
○ 国道3号	マツザキコセンキョウ 松崎跨線橋 184k360	20cm段差	通行止め開始：4月16日2：07～ 21：00 通行止め解除
○ 国道57号	ミナミアソ ムラ 南阿蘇村 81k100付近	土砂崩落等	通行止め開始：4月16日5：30～ ※確認できた時間
国道57号	タテノ コセンキョウ 立野跨線橋 83k700	50cm段差	通行止め開始：4月16日2：27～ 16：00 通行止め解除
国道57号	ウト コセンキョウ 宇土跨線橋 125k300	30cm段差	通行止め開始：4月16日6：40～ 20：00 通行止め解除
国道57号	エヅ サイトウ ハシ 江津斎藤橋 111k360	7cm段差	通行止め開始：4月16日2：51～ 22：10 通行止め解除
○ 国210号	ヒタ アマガセ マチ クス クス 日田市天瀬町～玖珠郡玖珠 マチ 町	落石のおそれ	通行止め開始：4月16日21：05～ 迂回路あり

※「○」は通行止め中

ウ 公社有料

・被災による通行止め：なし

エ 補助国道

・被災による通行止め：23 区間

路線名	区間名	被災状況	備考
○ 国道445号	クマモトケン ミフネマチ 熊本県御船町	法面崩壊	・通行止め開始：4月15日 3：18～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり ・通行止め延長（L=2.0km）
○ 国道443号	クマモトケン マシキマチ 熊本県益城町	路面陥没	・通行止め開始：4月14日 23：00～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり ・通行止め延長（L=0.7km）
○ 国道442号	オオイトケン オオイタシ キオウエ 大分県大分市木上	落石	・通行止め開始：4月16日 2：55～ ・人身物損：無し、孤立：無し、迂回路：あり
○ 国道212号	オオイトケン ヒタ シ オオヤママチ 大分県日田市大山町	落石	・通行止め開始：4月16日 2：25～ ・人身物損：無し、孤立：無し、迂回路：あり

国道212号	オオイトケン ヒタ シ アマガセマチ 大分県日田市天瀬町	落石	・通行止め開始：4月16日 2：55～ ・人身物損：確認中、孤立：確認中、迂回路：確認中 ・通行止め解除：4月16日 14：30
国道442号	オオイトケン ヒタ シ ナカツエ ムラ 大分県日田市中津江村	落石	・通行止め開始：4月16日 3：32～ ・人身物損：確認中、孤立：確認中、迂回路：確認中 ・通行止め解除：4月16日 10：00
○国道212号	オオイトケン ヒタ シ アマガセマチ 大分県日田市天瀬町	落石	・通行止め開始：4月16日 2：44～ ・人身物損：無し、孤立：無し、迂回路：あり
○国道442号	フクオカ ケン ヤメシ 福岡県八女市	落石	・通行止め開始：4月16日 4：50～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり
○国道325号	クマトケン ミナミアソ ムラカワヨウ 熊本県南阿蘇村川陽	落橋	・通行止め開始：4月16日 (不明) ・人身物損：確認中、孤立：確認中、迂回路：確認中
○国道387号	オオイトケン ヒタ シ ナカツエ ムラ 大分県日田市中津江村	落石	・通行止め開始：4月16日 2：40～ ・人身物損：無し、孤立：無し、迂回路：あり
○国道212号	オオイトケン ヒタ シ アマガセマチ 大分県日田市天瀬町	落石	・通行止め開始：4月16日 3：15～ ・人身物損：確認中、孤立：無し、迂回路：あり
国道387号	オオイトケン ヒタ シ ナカツエ ムラ 大分県日田市中津江村	落石	・通行止め開始：4月16日 4：05～ ・人身物損：確認中、孤立：確認中、迂回路：確認中 ・通行止め解除：4月16日 10：30
国道387号	オオイトケン ヒタ シ カミツエ マチ 大分県日田市上津江町	落石	・通行止め開始：4月16日 5：20～ ・人身物損：確認中、孤立：確認中、迂回路：確認中 ・通行止め解除：4月16日 10：30
○国道265号	ミヤザケン ヒガシウスギケン シイバソ 宮崎県東臼杵郡椎葉村	落石のおそれ	・通行止め開始：4月16日 8：30～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり
○国道325号	クマトケン ミナミアソ ムラカワヨウ 熊本県南阿蘇村川陽	法面崩壊	・通行止め開始：4月16日 10：30～ ・人身物損：確認中、孤立：確認中、迂回路：確認中
○国道218号	クマトケン ウキシ トノ テラムラ 熊本県宇城市豊野寺村	崩土	・通行止め開始：4月16日 3：20～ ・人身物損：確認中、孤立：確認中、迂回路：確認中
○国道218号	クマトケン ウキシ トノ マチ 熊本県宇城市豊野町	橋梁亀裂	・通行止め開始：4月16日 4：20～ ・人身物損：確認中、孤立：確認中、迂回路：確認中
○国道445号	クマトケン ミフネマチ シモツル 熊本県御船町下鶴	落石	・通行止め開始：4月16日 (不明) ・人身物損：確認中、孤立：確認中、迂回路：確認中
○国道443号	クマトケン マシキマチ アカイ 熊本県益城町赤井	ボックス段差	・通行止め開始：4月15日 17：00～ ・人身物損：確認中、孤立：確認中、迂回路：確認中
○国道265号	クマトケン ヤマトマチ ニ セ モト 熊本県山都町二瀬本	壁面崩壊	・通行止め開始：4月16日 3：20～ ・人身物損：確認中、孤立：確認中、迂回路：確認中
○国道387号	クマトケン キクチシ ハラ 熊本県菊池市原	落石	・通行止め開始：4月16日 3：20～ ・人身物損なし、孤立：確認中、迂回路：なし

○国道325号	クマモトケン オオツマチ ムロ 熊本県大津町室	段差	・通行止め開始：4月16日 6：10～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり
○国道212号	クマモトケン オグニマチ ツエタテ 熊本県小国町杖立	坑口部異状	・通行止め開始：4月16日 2：12～ ・人身物損：確認中、孤立：確認中、迂回路：確認中
○国道212号	クマモトケン オグニマチ ツエタテ 熊本県小国町杖立	陥没	・通行止め開始：4月16日 2：12～ ・人身物損：確認中、孤立：確認中、迂回路：確認中
○国道443号	クマモトケン マシキマチ テラサコ 熊本県益城町寺迫	施設倒壊	・通行止め開始：4月16日 11：30～ ・人身物損：確認中、孤立：確認中、迂回路：確認中
○国道325号	クマモトケン ミナミソ ムラカワヨウ 熊本県南阿蘇村河陽	段差	・通行止め開始：4月16日 12：30～ ・人身物損：確認中、孤立：確認中、迂回路：確認中
○国道266号	クマモトシ ヒガシク エズマチ 熊本市東区画図町	路面亀裂	・通行止め開始：4月16日 5：40～ ・人身物損なし、孤立なし、迂回路あり

※「○」は通行止め中

オ 都道府県・政令市道

4月16日 11:30 (迂回路あり・孤立なし)

被災による通行止め：計62区間

・熊本県 37区間 (落石12、橋梁段差8、
路面亀裂4、路面段差1、
路面陥没1、民家崩壊3、
背面盛土沈下1、法面崩落3
路肩亀裂1、トンネル崩落1、
落橋1、路面隆起1)

・熊本市 14区間 (橋梁段差7、法面崩壊1、
路面陥没4、路面段差1
高欄転倒1)

・大分県 4区間 (落石4)

・宮崎県 6区間 (落石6)

・福岡県 1区間 (落石1)

4月17日 5:00 (迂回路確認中・孤立確認中)

被災による通行止め：計132区間

→・熊本県 82区間 (落石22、橋梁段差15、
路面亀裂6、路面段差10、
民家崩壊5、橋梁ひび割れ1、
背面盛土沈下1、法面崩落11、
路肩亀裂2、トンネル崩落1、
落橋1、路面隆起1、橋台ずれ1
火災1、家屋崩壊1、JR脱線1
土砂崩れ1、土砂流出1)

→・熊本市 23区間 (橋梁段差9、法面崩壊2、
路面陥没5、路面段差1、
高欄転倒1、橋梁ずれ1、
落石1、路面冠水1、
路面隆起1、路面亀裂1)

→・大分県 20区間 (落石13、法面崩落1、
路面亀裂2、路面陥没1、
電柱倒壊1、家屋崩壊2)

→・宮崎県 6区間 (落石6)

→・福岡県 1区間 (落石1)

(2) ライフラインの状況

ア 電力 (経済産業省情報：4月17日9:30現在)

○九州電力管内

・停電あり

・停電戸数：熊本県約 77,900戸 (17日9:00時点)

・復旧見込み：未定

・停電中の重要設備 (役場、避難所、病院、福祉施設等) の有無：

— 役場：発電用燃料で自家発を活用していた 8 自治体のうち、2 自治体で既に電源車が
配備、5 自治体で通電していることが確認された (残る南阿蘇市は電源車が向かってい

る。)

－避難所：約 60 箇所の避難所で電源車が必要とされている状況が確認できたため、その情報を伝えた上で、避難者数が多く、優先順位の高いものから、電源車の派遣をするよう、九州電力に対して要請済み（なお、未確認であった、南阿蘇市、益城町、宇土市も含めて状況確認済）。

－病院：停電中の地域を特定し、病院の自家発用の燃料（軽油）を優先的に供給するよう、経済産業省から石油連盟、全石連に対して要請。燃料枯渇の危険があった熊本県内の 5 病院のうち、避難を行った病院等を除き、2 病院に配送済み。（※エネ庁にて被災地の病院の燃料需要を電話調査。熊本県益城病院は自家発電機の燃料が約 6 時間で枯渇する状況だったが、エネ庁より全石連に緊急供給を依頼し、燃料が供給された。）

－福祉施設：熊本県内の社会福祉施設（54 箇所）については、優先的に発電用燃料を供給すべき施設を 3 箇所洗い出し、優先的に供給するよう、経済産業省から石油連盟や全石連に対して要請。当該施設のうち、要請後、避難を行った施設等を除き、2 施設に配送済。

・電源車の手配：中国電力や四国電力、電気事業連合会、電力広域的運営推進機関に対して、電源車等を応援派遣するよう要請。これを受けて、中国電力は電源車 5 台・高所作業車 5 台・応援者 42 名、四国電力は電源車 12 台・高所作業車 12 台・応援者 48 名を出動済み（4/16）。九州電力分も含めて合計 26 台の電源車が、役場、避難所等に電気を供給中。さらに、4/16 深夜には、中部電力が電源車 2 台・高所作業車等 4 台・応援者 14 名を出動。17 日朝には、関西電力 7 台、北陸電力 3 台、東北電力 5 台の電源車を派遣予定。他の 2 電力も含め、更なる応援派遣を行う方向で調整中。

○中国電力管内

・停電：約 200 戸（17 日 9:00 時点）

○四国電力管内

・停電：約 80 戸（17 日 9:30 時点）

イ 一般ガス（経済産業省情報：4 月 17 日 9:30 現在）

○西部ガス管内

・供給停止：あり（熊本県熊本市周辺）

－停止戸数：105,000 戸（17 日 9:00 時点）

－停止中の重要設備（役場、避難所、病院、福祉施設等）の有無：確認中

－復旧見込み：未定

・設備被害状況：あり

－ガス製造設備：被害なし

－ガスホルダー：被害なし

－高圧導管：被害なし

－中低圧導管：点検中

－その他：西部ガス熊本支社で被害あり（窓ガラス割れ、通信設備喪失等）
従業員は待避済み

・ ガス会社等からの現地派遣：

日本ガス協会、ガス会社各社より、現地に計 12 名の職員を派遣

15 日（東京ガス 1 名、東邦ガス 2 名、大阪ガス 1 名、日本ガス協会 2 名）

16 日（東京ガス 2 名、大阪ガス 2 名、日本ガス協会：2 名）

今後、大手ガス会社を中心に、1,800 人を超える復旧応援隊を派遣予定。

※熊本県内で供給している、西部ガスを除く 4 事業者（九州ガス、山鹿都市ガス、天草ガス、大牟田ガス）については、供給支障は発生していない。

○簡易ガス（九州全域）

・熊本県内全 101 団地のうち、15 団地で供給停止

・他県は被害情報なし

○LPガス（九州全域）

（九州全域：2500 事業者（うち熊本県 434、大分県 245）

・LPガス輸入基地：異常なし

・LPガス充填所：停電のため充填不能であった熊本石油の 2 施設に関し、宇土充填所については、停電が解消し、充填が可能となった。西区充填センターについては、地盤に亀裂が認められたため現在停止中。余震の状況を見つつ 18 日の再開を検討。

・LPガス国家備蓄基地：異常なし

・LPガス一般消費者：被害情報なし

・LPガス販売事業者：熊本県内（434 社）のうち 1 販売所（事務所等）が損壊

・高圧ガス・コンビナート：現時点で被害情報なし

ウ 石 油（経済産業省情報：4 月 17 日 9:30 現在）

○燃料の応援要請への対応

・石油備蓄法に基づく、「災害時石油供給連携計画」を発動。

・石油連盟において、共同供給オペレーションルームが既に運用開始。

・ガソリン、軽油、灯油は、県（災害対策本部）を窓口に関し、石油連盟において、元売各社と一体となって応援する体制を構築済み（当省に、直接問い合わせがあった場合は、県に情報を収斂するとともに、場合によっては、直接石油連盟に対して要請。）

・石油連盟ホームページにて、上記の情報・連絡先を掲載済み。

○石油（コンビナート・SS）

（SS）

－熊本県

・全 SS（計 797）：現時点で約 7 割（548 箇所）の稼働を確認、営業不可 91

・うち中核 SS（34）：稼働中 33、連絡不通 1

－大分県

・全 SS（計 518）：現時点で 430 箇所の稼働を確認、営業不可 12

・うち中核 SS（32）：全て稼働中

－宮崎県

・全SS（計537）：現時点で379箇所の稼働を確認、営業不可1

・うち中核SS（31）：全て稼働中

※「中核SS」とは、自治体・自衛隊等緊急車両用優先給油を行うSS

・内閣府災害対策本部から経済産業省に対して、道路寸断等の情勢を踏まえ、緊急車両に対する中核SSによる優先・継続供給について要請あり。経済産業省から石油連盟に対して要請済み。

○石油コンビナート（製油所・油槽所）

・異常なし（ただし、東西オイルターミナル（株）八代油槽所は、供給に支障はないが「液化化」が発生）

エ 水 道（厚生労働省情報：4月14日23:45現在）

- ・水道本管破裂：御船町、氷川町（2ヶ所）
- ・断水確認（規模確認中）：氷川町
- ・給水管漏水：山都町（1件）

オ 通信関係（総務省情報：4月17日09:00現在）

○携帯電話：合計344局が停波

	事業者	被害状況等
固定 (注)	NTT 東日本	・被害なし
	NTT 西日本	・熊本エリア：交換機収容ビル1棟（約300回線）の収容回線不通 （土砂崩れによるケーブル故障の模様） ・九州エリア：44交換機収容ビルで予備電源運用中
	NTT コミュニケーションズ	・被害なし
	KDDI	・被害なし
	ソフトバンク	・専用線： <u>10回線</u> ADSL： <u>734回線</u>
携帯電話	NTT ドコモ	・ <u>82局</u> （熊本県： <u>78局</u> 、大分県： <u>4局</u> ）が停波。 <停波エリア> あそぐんたかもりまち あそぐんみなみあそむら 熊本県（熊本市中央区、阿蘇郡 高森町、阿蘇郡 南阿蘇村 きくちぐんおおづまち かみましきぐんみふねまち かみあまくさし 、阿蘇市、菊池郡 大津町、上益城郡 御船町、上天草市） ※停波エリアを含め、全ての市町村役場はカバー ・大分県（日田市） <主な原因> 伝送路断、及び停電によるバッテリー枯渇
	KDDI (au)	・ <u>69局</u> （熊本県： <u>66局</u> 、大分県： <u>3局</u> 、宮崎県： <u>0局</u> ）が停波。 <停波エリア> ・熊本県（阿蘇市赤水、阿蘇郡南阿蘇村、阿蘇郡高森町、阿蘇郡小国町、熊本市） ・大分県（由布市湯布院町湯平、玖珠郡九重町） ※一部にてエリアカバーされていない ※下記の役場において車載基地局の立ち上げ完了 ・熊本県高森町役場（高森東局）

		・ 熊本県南阿蘇村役場(南阿蘇局)
ソフトバンク	【携帯】	・ 193局(熊本県:177局、大分県:16局)が停波。 <停波エリア> ・ 熊本県(阿蘇市、阿蘇郡小国町、阿蘇郡高森町、阿蘇郡高森町、菊池郡大津町) ・ 大分県(玖珠郡九重町) ※一部にてエリアカバーされていない ※下記の役場カバーができていない ・ 高森町役場 ・ 南阿蘇村役場

(注) 事業者が把握可能な範囲の情報を記載

カ 放送関係 (総務省情報: 4月17日 09:00 現在)

<地上放送(テレビ、AM、FM)関係>

都道府県	事業者	被害状況等	最大被害数
熊本県	○NHK南阿蘇局(テレビ、FM)	○停電後、非常用発電機の給電停止により停波中 (停波時間は、18:20～現在(11時間10分))	○6,372世帯 (一部は他の中継局の放送で視聴の可能性あり。)
	○NHK大矢野湯島局(テレビ総合・教育)	○停電後、非常用電源の給電停止により停波。 →16日(土)13:19 発電機を持ち込んだため復旧。 16:09 商用電源が復旧 (停波時間は、9:26～13:19(3時間53分))	○169世帯
	○NHK(AM、FM)	○被害情報なし	○被害報告なし
	○民放(テレビ4社(うち1社AM兼営)、FM1社)	○被害報告なし (16日(土)地震発生直後、停電のため放送中断。その後復旧(停波時間は、1:57～2:30(33分)) (17日(日)5時現在、県内4か所で停電のため非常用発電機により放送継続中)	○被害報告なし ○県内8か所で非常用発電機を使用していた。

大分県	○NHK（テレビ、AM、FM） ○民放（テレビ3社（うち1社AM県営）、FM1社）	○NHK、民放とも被害報告なし （ラジオについて、エフエム大分の玖珠局が自家発電機で放送継続中）	○被害報告なし
-----	--	---	---------

<コミュニティ放送関係>

都道府県	事業者	被害状況等	最大被害数
熊本県	○熊本シティFM	○放送継続中（停電により短時間停波）	○停波1件
	○その他のコミュニティ放送（2社）	○放送継続中	○被害報告なし
大分県	○3社	○被害報告なし	○被害報告なし

<ケーブルテレビ>

都道府県	事業者	被害状況等	最大被害数
熊本県	○ジェイコム九州	○熊本局エリアの一部において14,837世帯（STB設置8,074世帯）が視聴不可。 （注1）原因は、「幹線」等に異常があるものなのか、「停電」によるものなのかは不明）	○22,760世帯（14日（金）発生の地震による視聴不可世帯1244件を含む）
	○たかもり光ネットワーク（株）	○発電機燃料到着により放送再開	○4,951世帯
	○小国町	○一部断線	○40世帯
	○その他のケーブルテレビ（7社）	○確認済（7社について設備被害なし）	○被害報告なし
大分県	○大分ケーブルテレコム	○16日（土）13:45分復旧	○9世帯
	○日田市	○1,100世帯に影響有り（土砂崩れによる断線）	○1,100世帯
	○その他のケーブルテレビ（17社）	○確認中（16社について被害なし）	○確認中
宮崎県	7社	○確認済（7社について被害なし）	○被害報告なし
佐賀県	13社	○確認中（4社について被害なし）	○確認中

キ 郵政関係（総務省情報：4月17日09:00現在）

- ・安全最優先で通常業務を実施。
- ・21の郵便局舎について、窓ガラス破損など一部損壊等あり（業務に支障なし）。
- ・停電等により、59の郵便局等において、業務用システムに障害。（4/17（日）5:00現在）
- ・交通規制等により、熊本県、宮崎県及び鹿児島県を引受、配達地域とする郵便物等の送達に遅延。
- ・熊本県益城町等において、郵便物等が配達不能。

・熊本県を宛先とするゆうパックの引受けを、4月16日（土）から一時的に停止。

ク 小 売（経済産業省情報：4月17日9:30現在）

○コンビニエンスストア

（ア）熊本県内の状況（主要3社）（※4/17 7:00現在）

	合計	営業中	休止中
セブンイレブン	287	257	30
ローソン	141	61	80
ファミリーマート	163	66	97
3社合計	591	384	207

（イ）営業再開・商品確保に向けた取組

・3社社長に対し、直接、①営業の早期再開、②駐車場等を活用した柔軟な販売の実施、③現地店舗への十分な量の配送の確保を要請（4/16）。

○スーパーマーケット

（ア）熊本県内の状況（主要各社）（※4/17 7:00現在）

	合計	営業中	休止中
イオン	27	11	16
イズミ	7	1	6
サンリブ	20	5	15
西友	3	0	3
各社合計	57	17	40

（イ）営業再開・商品確保に向けた要請

・主要各社に対し、コンビニ各社と同様、①営業の早期再開、②駐車場等を活用した柔軟な販売の実施、③現地店舗への十分な量の配送の確保を要請（4/16）。

(3) 河川（国交省情報：4月16日6:00現在）

ア 国管理河川

河川管理施設等被害104箇所

イ 都道府県管理河川

河川管理施設等被害56箇所

(4) 交通機関（国土交通省情報：4月16日6:00現在）

ア 鉄道

・新幹線の状況

九州新幹線 営業列車 脱線なし

熊本駅～熊本車両基地間（本線上） 回送列車1本（6両編成）全軸脱線

※当該脱線事故は、運輸安全委員会が15日より事故調査官3名を派遣して調査を実施

山陽新幹線 脱線なし

・ 在来線の状況

J R 4/16 の余震 豊肥線 赤水駅構内 回送列車脱線（負傷者なし）

民鉄 4/16 の余震によるものは確認中

（施設被害）

・ 新幹線

九州新幹線

新玉名駅～熊本駅間 防音壁落下、固定ボルト浮き上がり

熊本駅 防風スクリーンガラス、可動式ホーム柵、エスカレータの一部損傷

熊本駅～新八代駅間 スラブ軌道損傷、締結ボルト折損、防音壁ずれ

熊本総合車両所構内 路盤損傷

山陽新幹線 被害なし

・ 在来線

J R 豊肥線 竹中駅～犬飼駅間 斜面点検（落石）点検終了（被害なし）

豊肥線 熊本駅～平成駅間 軌道沈下

鹿児島線 小川駅～有佐駅間 軌道沈下

4/16 の余震によるものは確認中

民鉄 南阿蘇鉄道 阿蘇下田ふれあい温泉駅 瓦が落下し線路を支障（撤去済み）

熊本電気鉄道 北熊本駅ホーム一部損壊 等（4/16）

御代志駅、須屋駅ホーム地割（4/16）

北熊本駅～亀井駅間 跨線橋（国道）沈下（4/16）

線路脇ブロック塀の倒壊（数カ所）（4/16）

架線吊りはずれ（多数）（4/16）

軌道ズレ（黒髪駅～藤崎宮前駅、坪井川公園口駅～打越駅間）

熊本市 段山町停留場～杉塘停留場間 軌道破断（4/16）

交通局前歩道橋照明灯倒壊（4/16）

動植物園前停留場～健軍交番前停留場間 軌道陥没（4/16）

イ 空港

○熊本空港（震度6弱）

- ・ 24 時間航空保安業務提供中で、救援業務などに従事する航空機を中心に利用中
- ・ 管制官は管制塔から気象事務室へ避難し、小型の無線機により航空機に必要な情報を提供。
- ・ 進入路指示灯一部不点。運用への支障はなし
- ・ ターミナルビル、終日閉鎖中（復旧見通し確認中）
 - ・ ビル天井部分崩落
 - ・ 水漏れ発生
 - ・ 保安区域の柱にクラック 等
- ・ 熊本空港に 17 日就航する定期便等全便が欠航。

ウ 港湾

都道府県名	管理者名	港格	港湾名	港湾地区名・海岸名及び被害状況等
熊本県	熊本県	重要港湾	熊本港	<ul style="list-style-type: none"> ・橋梁両端ジョイント部にズレがあるため、徐行規制中で通行は背後企業と緊急車両のみに限定。 ・ボーディングブリッジが故障。少なくとも17日までフェリー全便運休。 ・岸壁背後の道路に亀裂があったが、迂回路を確保。 ・コンテナターミナルのガントリークレーンに不具合あり。詳細点検中。
熊本県	熊本県	重要港湾	八代港	<ul style="list-style-type: none"> ・背後道路に見られた一部液状化は応急復旧完了。
大分県	大分県	重要港湾	別府港	<ul style="list-style-type: none"> 【石垣地区】 ・岸壁の沈下、背後の液状化、水道管破裂による水吹き出し(港湾利用への支障はない) 【別府港海岸北浜1地区】 ・護岸クラック発生

5 政府の主な対応

(1) 官邸の対応

(4月14日)

21:31 官邸対策室を設置、緊急参集チーム

21:55 緊急参集チーム協議

22:13 官房長官会見

(4月16日)

2:38 緊参チーム協議開始

05:10 第4回非常災害対策本部会議

05:52 官房長官会見

10:00 熊本県と政府現地対策部の合同会議を開催

12:13 官房長官会見

(4月17日)

11:00 緊急参集チーム協議

(2) 総理指示

・以下のとおり総理指示が発せられた。(4月14日 21:36)

1. 早急に被害状況を把握すること。
2. 地方自治体とも緊密に連携し、政府一体となって、災害応急対策に全力で取り組むこと。
3. 国民に対し、避難や被害等に関する情報提供を適時的確に行うこと。

- ・以下のとおり総理指示が発せられた。(4月16日2:38)

1. 被害が広範囲にわたり、拡大するおそれもあるため、早急に被害状況を把握すること。
2. 地方自治体とも緊密に連携し、政府一体となって、被災者の救命・救助等の災害応急対策に全力で取り組むこと。
3. 国民に対し、避難や被害等に関する情報提供を適時的確に行うこと。

(3) 非常災害対策本部の設置等

- 4月14日22:10 非常災害対策本部設置
- 4月14日23:21 第1回非常災害対策本部会議
- 4月15日08:08 第2回非常災害対策本部会議
- 4月15日10:40 熊本県庁に非常災害現地対策本部設置
- 4月15日16:00 第3回非常災害対策本部会議
- 4月16日05:10 第4回非常災害対策本部会議
- 4月16日11:30 第5回非常災害対策本部会議
- 4月16日18:30 第6回非常災害対策本部会議
- 4月17日11:30 第7回非常災害対策本部会議

(4) 災害救助法の適用

平成28年熊本県熊本地方の地震により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じていることから、熊本県は県内全45市町村に災害救助法の適用を決定した。(4月14日適用)

6 各省庁等の対応等

(1) 内閣府の対応

- ・内閣府災害対策室設置(4月14日21:26)
- ・内閣府情報先遣チーム出発(4月14日23:25)
- ・男女共同参画局より熊本県及び熊本市に対し、「男女共同参画の視点からの避難所運営等の災害対応について」を発出し、避難所運営等において男女共同参画の視点からの適切な措置を講じるよう要請(4月15日)

(2) 警察庁の対応

- ・警察庁災害警備本部設置(4月14日21:31)
- ・熊本県警察では、本部長を長とする災害警備本部を設置(21:31)
- ・警察庁は、次長を長とする非常災害警備本部を設置(22:10)
- ・警察災害派遣隊体制2,436人、ヘリ体制19機(4月17日)

(3) 消防庁の対応

4月16日 1時25分以前に発生した地震

- ・震度5弱以上を観測した熊本県及び宮崎県に対し、適切な対応及び被害報告について

要請するとともに、震度5弱以上を観測した関係消防本部に直接被害状況の問い合わせをした。震度5強以上の地域の消防本部とはすべて連絡がとれている。

対応状況は以下のとおりである。

14日

21時26分 消防庁災害対策本部設置（本部長：長官／第3次応急体制）

21時31分 各県に対し、適切な対応及び被害報告について要請

15日

5時30分 消防庁職員4名を熊本県（2名）、熊本市（2名）に派遣

ア 緊急消防援助隊の活動状況

※・岡山県、広島県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県、高知県から163隊594人が出動中

※・警察、自衛隊と連携し、それぞれの区域を分担してローラー作戦を展開
・緊急消防援助隊の陸上部隊は、主に益城町の「辻の城地区」及び「古閑地区」において活動

→【4/15（金）11時までの活動状況】

・新たに救助された者はなし

・救急搬送（10件（15名））

→13時から16時まで、同地区において再度ローラー作戦を実施
活動延長し18時頃まで実施

14日

22時05分 熊本県知事から緊急消防援助隊出動の要請

22時10分 消防庁長官から高知県知事および福岡市長に対し航空小隊の出動求めの連絡

22時10分 消防庁長官から福岡県、大分県、宮崎県、鹿児島県、佐賀県、長崎県、広島県、岡山県、兵庫県、高知県各知事に対し出動求めの連絡

22時20分 高知県航空小隊 日の出まで出動不可

22時35分 鹿児島県統合機動部隊 熊本県消防学校（進出拠点）に向け出動（指揮隊1、消火隊3、救助隊3、救急隊3、後方支援隊2、通信支援隊1）

22時35分 岡山市消防局指揮支援隊 陸路で熊本県消防学校に向け出動

22時40分 大分県大隊 熊本県消防学校（進出拠点）に向け出動（指揮隊2、消火隊9、救助隊3、救急隊7、後方支援隊7）

22時47分 長崎県大隊 熊本県消防学校（進出拠点）に向け出動（指揮隊1、消火隊7、救助隊3、救急隊6、後方支援隊6）

23時15分 広島市消防局指揮支援隊 陸路で有明広域消防本部に向け出動

23時20分 宮崎県大隊 熊本県消防学校（進出拠点）に向け出動（指揮隊2、消火隊6、救助隊3、救急隊6、後方支援隊3）

23時25分 北九州市消防局指揮支援隊 陸路で熊本県消防学校（進出拠点）に向け出動

23時28分 福岡県大隊 熊本県消防学校（進出拠点）に向け出動（指揮隊4、消火隊15、救助隊6、救急隊15、後方支援隊24、通信支援隊1）

23時40分 佐賀県統合機動部隊 熊本県消防学校（進出拠点）に向け出動（指揮隊1、消火隊1、救助隊1、救急隊1、後方支援隊2）

15日

0時25分 福岡市消防局指揮支援部隊（福岡市へり：ゆりかもめ）熊本県庁へ向け

- 福岡市ヘリで出動
- 0時45分 福岡市消防局指揮支援部隊（福岡市ヘリ：ゆりかもめ）熊本医療センター屋上ヘリポート到着
- 1時13分 福岡市消防局指揮支援部隊 熊本県庁到着
- 1時15分 福岡市消防局指揮支援隊（福岡市ヘリ：ほおじろ）宇城広域連合消防本部へ向け出動
- 1時43分 福岡市消防局指揮支援隊（福岡市ヘリ：ほおじろ）宇土広域防災センターヘリポート到着
- 1時45分 福岡県大隊 熊本県消防学校到着
- 1時57分 福岡市消防局指揮支援隊 宇城広域連合消防本部到着
- 2時00分 北九州市消防局指揮支援隊 熊本市消防局到着
- 2時30分 福岡市消防局指揮支援隊は、指揮支援部隊長の命により宇城から益城へ転戦
- 2時35分 佐賀県大隊 熊本県消防学校到着
- 3時25分 福岡市消防局指揮支援隊 益城町役場に到着
- 4時08分 大分県大隊 熊本県消防学校到着
- 4時24分 長崎県大隊 熊本県消防学校到着
- 4時34分 広島市消防局指揮支援隊 有明広域（荒尾消防署）到着
- 4時57分 鹿児島県大隊 熊本県消防学校到着
- 5時13分 宮崎県大隊 熊本県消防学校到着
- 5時28分 岡山市消防局指揮支援隊 熊本県消防学校到着
- 5時40分 高知県ヘリ離陸
- 5時45分 福岡県大隊をはじめ、各県大隊が益城町内の住宅倒壊現場において救助活動中
- 7時00分 益城町役場内指揮支援本部にて関係実動部隊と調整
益城町内の被害の大きいエリアを分割し、各関係実動部隊の活動区域を決定のうえ活動を実施
- 8時30分 広島市消防局指揮支援隊 指揮支援部隊長から転進指示
（有明広域行政事務組合荒尾消防署→益城町役場）
- 10時35分 広島市指揮支援隊 益城町役場到着

イ 地元消防機関の活動状況

消防隊 228隊（782名）（15日4時00分現在）

消防団員 4, 374名（熊本県内16市町）（15日12時00分現在）

ウ 県内応援の活動状況

15日

16時00分 県内応援隊26隊92名が現場活動中

指揮隊2隊（7名）、消火部隊4隊（16名）、救助部隊6隊（27名）
救急部隊7隊（23名）、その他部隊7隊（19名）

4月16日 1時25分以降に発生した地震

- ・震度6弱以上を観測した関係消防本部・市町村に直接被害状況の問い合わせをしたところ、連絡不通団体なし
- ・16日6時30分 消防庁職員2名を阿蘇市に追加派遣
- ・熊本県、熊本市、阿蘇市に消防庁職員9名を派遣し、現地での情報収集等を実施

ア 緊急消防援助隊の活動状況

【活動規模】

計 563 隊 2,048 人（ヘリコプター 18 機含む）

【現在の到着状況及び活動方針】

- ① 陸上隊は、沖縄県隊 6 隊 26 人を除く全ての部隊が熊本県内に到着済み。
- ・ 熊本市 計 95 隊（島根県 5 隊、兵庫県 48 隊、京都府 36 隊、沖縄県 6 隊）が進出
17 日朝から倒壊建物の検索活動等を実施予定
 - ・ 益城町 計 265 隊（岡山県 55 隊、香川県 20 隊、愛媛県 6 隊、鳥取県 15 隊、佐賀県 17 隊、宮崎県 20 隊、鹿児島県 38 隊、長崎県 26 隊、福岡県 68 隊）が進出
17 日朝から倒壊建物の検索活動等を実施予定
 - ・ 南阿蘇村 計 157 隊（大阪府 76 隊、山口県 46 隊、広島県 15 隊、徳島県 14 隊、高知県 6 隊）が進出
17 日朝からは、阿蘇広域消防本部や地元消防団との連携のもと、警察、自衛隊と調整の上、土砂災害による倒壊家屋等の検索活動を中心に活動予定
- ② 航空隊は、現時点で 18 隊が熊本空港のヘリベースで待機
東京消防庁ヘリ 1 機が 17 日 7 時 35 分からヘリサット等を活用して、情報収集を実施中。残り 17 隊は救助活動等に向け待機中

16日

- 1 時 25 分 地震発生
消防庁災害対策本部から熊本県、大分県に対応する第 1 次出動都道府県ならびに出動準備都道府県に対し、出動準備を依頼（陸上・航空とも）
- 3 時 20 分 熊本県に対する増隊のため、新たに島根県、山口県に対して出動の求めの連絡、また、兵庫県、岡山県、広島県に対して追加の部隊の出動の求めの連絡
- 3 分 50 分 熊本県に対する増隊のため、新たに徳島県、香川県、愛媛県に対して出動の求めの連絡、また、高知県に対して追加の部隊の出動の求めの連絡
- 4 時 20 分 消防庁長官から京都府知事に対して、京都市ヘリ航空小隊の出動の求めを連絡
- 4 時 20 分 兵庫県大隊 熊本県消防学校（進出拠点）に向け出動
（指揮隊 1、消火隊 1、救助隊 1、救急隊 1、後方支援隊 1、通信支援 1）
- 4 時 56 分 高知県ヘリ離陸
- 5 時 00 分 熊本県に対する増隊のため、新たに沖縄県に対して出動の求めの連絡
- 5 時 00 分 愛媛県大隊 熊本県消防学校（進出拠点）に向け出動
（指揮隊 1、消火隊 1、救助隊 1、救急隊 1、後方支援隊 1）
- 5 時 12 分 島根県大隊 熊本県消防学校（進出拠点）に向け出動
（指揮隊 1、消火隊 1、救助隊 1、救急隊 1、後方支援隊 1）
- 5 時 20 分 熊本県に対する増隊のため、新たに東京都に対して出動の求めの連絡
- 5 時 30 分 熊本県に対する増隊のため、新たに大阪府、鳥取県に対して出動の求めの連絡
- 5 時 30 分 京都市消防局ヘリ出動
- 5 時 30 分 福岡市消防局ヘリ出動
- 5 時 45 分 宮崎県ヘリ出動
- 5 時 35 分 広島県大隊 熊本県消防学校（進出拠点）に向け出動
（指揮隊 1、消火隊 10、救助隊 6、救急隊 9、後方支援隊 14、通信支

援隊 1)

- 5時40分 岡山県大隊 熊本県消防学校（進出拠点）に向け出動
（指揮隊1、消火隊3、救助隊3、救急隊3、後方支援隊3、通信支援隊1、特殊装備隊2）
- 6時00分 鹿児島県へり出動
- 6時05分 長崎県へり出動
- 6時15分 岡山県へり出動
- 6時30分 大阪市消防局へり出動
- 6時50分 東京消防庁へり出動
- 6時55分 山口県へり出動
- 7時36分 鳥取県へり出動
- 7時40分 島根県へり出動
- 7時40分 香川県へり出動
- 8時00分 愛媛県へり出動
- 9時00分 京都府大隊 熊本県（益城町役場）に向け出動
- 11時25分 広島市消防局指揮支援隊 益城町役場から南阿蘇村に転進
- 12時10分 指揮支援部隊長において、追加・増隊する各府県大隊の進出先を調整・連絡
神戸市消防局指揮支援隊 熊本市消防局で活動中

17日

- 4時10分 沖縄県隊を除き、各陸上部隊が熊本県内に集結済み
沖縄県隊は8時30分に鹿児島県鹿児島新港に到着予定
- 5時30分 各航空隊による情報収集活動は、現時点で雨、霧、風によりフライト不可、7時30分に再度判断
- 7時35分 東京消防庁へりが、へりサット等を活用して、情報収集を実施

イ 地元消防機関の活動状況（県内応援を含む）

【熊本県】

- ・消防隊 351隊（1,664名）（16日10時15分現在）
- ・消防団員 6,751名（16日10時15分現在）

【大分県】

- ・消防隊 36隊（108名）（17日0時現在）
- ・消防団員 3,047名（16日12時現在）

(4) 海上保安庁の対応

14日（木）

- 21:26 頃 地震発生、第十管区地震災害対策本部設置
- 21:31 海上保安庁対策本部設置
- 21:36 巡視船艇・航空機に発動指示
- 21:37 日本航行警報、NAVTEX航行警報発出
- 22:20 AIS（船舶自動識別装置）、MICS（沿岸域情報提供システム）により地震情報を発出

16日（土）

- 01:26 頃 地震発生。津波注意報発令
- 01:30 第七管区地震対策本部設置
- 01:40 NAVTEX航行警報発出
- 01:41 日本航行警報発出
- 02:14 津波注意報解除

02:45 長官指示発出

05:35 長官指示発出

対応勢力

ア 17日の対応勢力

○ 船 艇：11隻（七管区2隻、十管区9隻）

○ 航空機：6機（回転翼4機、固定翼2機）

○ 機動救難士等：9名

イ 14日以降のべ数

○ 船 艇：のべ166隻（七管区92隻、十管区74隻）

○ 航空機：のべ34機（固定翼16機、回転翼18機）

○ 特殊救難隊のべ12名、機動救難士のべ15名、潜水士のべ2名

対応状況

- ・ 宇城市の要請により、巡視船あまぎ、巡視船さつまは三角港入港、住民支援実施（あまぎ16日14:00~17:20、さつま16日14:15~）
- ・ 熊本市の要請により、住民支援等のため、巡視船あまぎが熊本港入港、給水準備完了（17日08:00）
- ・ 住民支援等のため、巡視船でじまは熊本港入港、給水準備完了（17日08:00）
- ・ 住民支援等のため、巡視船おおすみ八代港入港（16日18:30）

(5) 防 衛 省の対応

- ・ 16日4:40時点で2,000名
- ・ 統合任務部隊（JTF）編制（指揮官：西方総監）
- ・ 活動の態勢約1.7万人、航空機69機、艦艇11隻（4月16日23:50現在）
- ・ 8師団（熊本県益城町周辺）救助活動、生活支援活動実施中
- ・ 4師団（熊本県阿蘇市、南阿蘇村、益城町周辺）救助活動、生活支援活動実施中
- ・ 直轄部隊（熊本県熊本市、益城町、宇城、阿蘇市、南阿蘇村及び同周辺地域並びに大分県由布市及び同周辺地域）救助活動、生活支援活動実施中

(6) 金 融 庁の対応

- ・ 災害救助法の適用決定を受け、本日（4/15）、熊本県内の関係金融機関等に対し、九州財務局長及び日本銀行熊本支店長の連名により、「平成28年熊本県熊本地方の地震に係る災害に対する金融上の措置について」を発出し、預金の払戻時の柔軟な取扱い等、被災者の便宜を考慮した適時的確な措置を講じるよう要請

(7) 消 費 者 庁の対応

- ・ 熊本県の消費生活センターは特段被害はなく、業務上支障がないことを確認。
- ・ 独立行政法人国民生活センターに対し、震災に便乗した悪質商法に関連した注意喚起を行うよう依頼。本日（15日）中に注意喚起を行うべく準備中。
- ・ 独立行政法人国民生活センターに対し、震災に便乗した悪質商法に関連した注意喚起

を行うよう依頼（15日掲載済み）

- ・独立行政法人国民生活センターの注意喚起を消費者庁のツイッターで周知
- ・消費者ホットラインに寄せられた、震災に便乗した悪質商法等について調査（16日14時現在で0件）

(8) 総務省の対応

- 4月14日（木）21時33分 総務省非常災害対策本部設置
- 4月14日（木）22時50分 九州総合通信局災害対策本部設置（4/15午前6時までに計4回開催）
- 4月14日（木）23時42分 総務省非常災害対策本部第1回会合開催
- 4月15日（金）08時45分 総務省非常災害対策本部第2回会合開催
- 4月15日（金）16時43分 総務省非常災害対策本部第3回会合開催
- 九州総合通信局より現地対策本部へのリエゾン（無線通信部長）派遣を決定（4/15 12:40）
- 移動電源車の状況
 - ・九州総合通信局が移動電源車を熊本県益城町役場へ派遣済み。（4/15 3:00頃到着）
 - ・中国総合通信局から1台の移動電源車を熊本県宇土市に派遣済。
- 総務省保有移動通信機器貸出し状況
 - ・^{みふねまち}御船町からMCA無線機2台の貸出要請。→搬入済（4/15 8:45）
 - ・^{こうさまち}甲佐町から簡易無線機10台の貸出要請。→搬入済（4/15 9:45）
- 4月15日、熊本県内の災害救助法の適用を受けた地域を告知先とする無線局免許人に対し、電波利用料債権の催促状及び督促状の送付を停止する措置を実施。（4/14から適用）
- 4月16日、NTT西日本、NTTドコモ、KDDI及びソフトバンクに対して、全力で復旧にあたるよう要請済。

事業者等の対応状況

- 貸出し機器の状況
 - ・NTT西日本が、衛星携帯15台の貸出準備。
 - ・NTTドコモが、避難所に向けてマルチチャージャを合計65台貸出（合計22の避難所に貸出）、携帯電話を合計55台貸出、タブレット合計5台貸出
- 移動電源車の状況
 - ・NTT西が移動型衛星基地局（発電が可能）を熊本県益城町役場へ1台派遣済み。（4/15 3:30頃到着）
 - ・KDDIが移動電源車を熊本県益城町に5台派遣済み。（4/15 8:00頃2台到着。12:00頃3台到着）可搬型発電機9台を熊本県益城町へ派遣済み。（4/15 7:00頃到着）（KDDIは、熊本県益城町役場ではなく、自社設備に接続中。）
 - ・ソフトバンクが可搬型発電機1台を熊本県益城町役場へ派遣済み。（4/15 3:00頃到着）
- 災害用伝言サービスの状況
 - ・NTT東西、NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクが、災害用伝言ダイヤル（171）、災害用伝言板、災害用伝言板（web171）、災害用音声お届けサービスを展開済み。
- 無線LANサービスの無料提供について
 - ・主に携帯電話事業者が、通常、有料で提供している公衆無線LANサービスを九州全域で無料開放。「00000JAPAN」（ファイブゼロ・ジャパン）の名称で合計4万5千超のアクセスポイント（AP）が対象。
- NTT西日本

- ・災害救助法適用地域内の利用者を対象に、避難により加入電話サービスが利用できなかった場合には、4ヶ月を限度に料金の減免を実施。

○日本郵政グループ

- ・4月15日（金）から5月16日（月）まで、災害救助法が適用された地域を対象に、通帳・証書等や印章をなくした被災者の貯金等の非常取扱い、また、保険料の払込猶予期間の延伸、保険金の非常即時払等の非常取扱いを実施。
- ・3の郵便局（いずれも益城町内）において、4月16日（土）及び17日（日）の営業を実施（貯金の払戻し等）。（昨日報道発表された5の郵便局のうち、2の郵便局（津森局、福田局）については、上流のダム決壊のおそれから周辺に避難勧告が出ていることを踏まえ、開局見合せ。）
- ・ゆうちょ銀行及び郵便局の貯金窓口において、4月18日（月）から6月30日（木）まで、災害に対する義援金の無料送金サービスを実施。

○NHK

- ・災害救助法による救助が行われた区域内において、半壊、半焼等の程度の被害を受けた建物に受信機を設置して締結されている放送受信契約につき、2ヶ月間の受信料免除

○情報通信研究機構(NICT)による災害対応

- ・DISAANA(ディサーナ) - 対災害 SNS 情報分析システム
平常どおり情報提供中。熊本県益城町等の被害情報を提供中。
- ・多言語音声翻訳アプリ“VoiceTra”(ボイストラ)
平常どおりサービス提供中
被災地に外国人観光客等がいる場合、翻訳機能が利用可能
- ・航空機搭載合成開口レーダ(Pi-SAR 2)による観測
今回は被災範囲が狭いことから、レーダ撮像の必要性を含め対応可能性を検討中。名古屋空港において、機材とジェット機はスタンバイ中。

(9) 法 務 省の対応

- ・法務省所属機関の建物等に若干の被害があるが、業務遂行に特段の影響なし。
- ・情報連絡室設置（4/14 21:26 設置）
- ・法務省災害対策本部設置（4/16 11:00）
- ・熊本刑務所において、避難住民約200名に対し、避難場所として武道場を提供し、非常食や水の提供等の支援を実施中（4/17 6:00）

(10) 財 務 省の対応

- ・22:00 九州財務局災害現地対策本部設置
- ・22:40 近隣住民約50名が当熊本合同庁舎に避難、緊急時につき受入
緊急物資、簡易トイレを提供。
大きな混乱なし。

4月15日

- ・0:50 熊本県に未利用地及び宿舍の提供可能リストを送付
- ・0:50 合庁周辺の小学校に避難していた市民が、続々と当合庁に避難（200名弱）
備蓄品提供中。特段の混乱なし。
- ・1:50 避難住民152人（うち乳幼児・子供36人）を確認
備蓄品の毛布、水、乾パン、災害ラジオ等を提供

- ・ 10:00 順次、避難者に対し、夕方までに避難所、自宅等へ移動いただくよう声掛け。
- ・ 11:00 避難者は 20 名程度まで減少。
- ・ 12:00 災害救助法の適用決定を踏まえ、熊本県に係る被災中小企業への対応として、窓口における親身な対応、資金の円滑な融通等を要請する通知文書を、財務省・厚生労働省・中小企業庁の連名で日本政策金融公庫等に対して発出。
- ・ 19:30 平成 28 年熊本県熊本地方の地震に係る災害について日本政策金融公庫から指定金融機関（日本政策投資銀行、商工組合中央金庫）を通じた危機対応融資の対象に追加し、財務省、中小企業庁及び農林水産省の連名で指定金融機関に対して同内容の通知文書を発出。

(11) 文部科学省の対応

- ・ 文部科学省災害情報連絡室（室長：施設企画課長）を設置（4月14日21時45分）。
 - ・ 熊本県、大分県及び宮崎県教育委員会に対し、児童生徒等の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請（4月14日21時51分）。
 - ・ 文部科学省非常災害対策本部（本部長：事務次官）を設置（4月14日21時53分）。
 - ・ 文部科学省非常災害対策本部を開催（4月14日、15日、16日）。
 - ・ 文教施設の被害状況を収集するため、東京大学生産技術研究所の中埜良昭教授及び文部科学省職員1名を派遣（4月15日）
 - ・ 九州7県の各教育委員会等に対して、今般の地震における文教施設の安全性確保を要請（4月15日）
 - ・ 地震調査研究推進本部地震調査委員会を開催し、平成28年（2016年）熊本地震の評価を実施（4月15日）
 - ・ 地震調査研究推進本部調査委員会臨時会を開催予定（4月17日10時～）
（16日1時25分頃に熊本県熊本地方で発生したM7.3の地震やその他の余震等について、地震の発生のメカニズムや今後の推移等の総合的な評価を行う予定）
- <国立研究開発法人防災科学技術研究所>
- ・ ウェブサイトにポータルサイト（クライシスレスポンスサイト）を開設（4月14日）
 - ・ リアルタイム地震被害推定システム（暫定版）により建物全壊棟数分布の推定を実施（4月15日）
 - ・ 地震調査研究推進本部地震調査委員会に強震観測網の解析結果等の資料提供（4月15日）
 - ・ 道路盛土のすべり崩壊等の状況把握のため職員を派遣（4月15日）
 - ・ 災害対応支援に向けた情報収集のため熊本県庁に職員を派遣（4月16日）

(12) 農林水産省の対応

- ・ 九州農政局災害対策本部設置（14日21:41）
- ・ 農林水産省緊急自然対策本部開催（15日9:30）
- ・ 大臣と九州農政局長とのテレビ会議実施（15日11:00）
- ・ 九州森林管理局に緊急自然災害対策本部設置（15日）

- ・ 地方公共団体による応急仮設住宅の建設、電気やガス供給等の公益的事業に係る施設の設置及び復旧等に関する農業振興地域制度及び農地転用許可制度の取扱いについて、都道府県知事等の許可を要しないこととされており、この取扱いについて改めて周知（15日17:45）
- ・ 被害農林漁業者等に対する資金の円滑な融通、既貸付金の償還猶予等について経営局から通知を发出（15日）
- ・ 大臣と九州農政局長とのテレビ会議実施（16日10:15）

(13) 経済産業省の対応

- ・ 防災連絡会議を設置（4月14日）
- ・ 防災連絡会議を開催（4月15日）
- ・ 緊急災害対策本部を設置（4月16日）
- ・ 緊急災害対策本部会議（第1回）開催（4月16日6:00）
- ・ 緊急災害対策本部会議（第2回）開催（4月16日10:30）
- ・ 緊急災害対策本部会議（第3回）開催（4月16日17:30）
- ・ リエゾン派遣：経済産業省から現地対策本部（熊本）に対して、当省リエゾン7名を派遣（一部は4月16日16:55到着）。

(14) 国土交通省の対応

- ・ 4月14日23:00 第1回非常災害対策本部会議を開催
- ・ 4月15日1:00 第2回非常災害対策本部会議を開催
- ・ 4月15日17:00 第3回非常災害対策本部会議を開催
- ・ 4月16日7:00 第4回非常災害対策本部会議を開催
- ・ 4月16日14:00 第5回非常災害対策本部会議を開催
- ・ リエゾン派遣状況 2県16市町村へ、のべ98人派遣（4/14～4/17）
- ・ TEG-FORCE のべ71人・日派遣（4/14～4/16）、212人（4/17）
- ・ 国土技術政策総合研究所・土木研究所より、のべ70人派遣（4/15～4/17）、
- ・ 国土地理院より、のべ20人派遣（4/15～4/17）。
- ・ 国土技術政策総合研究所・土木研究所より、のべ5人・日の専門家派遣（4/15）。
- ・ 防災ヘリ 九州はるかぜ号 15日6:05被災状況調査
四国アイランド号 15日8:41被災状況調査
北陸ほくりく号を熊本県に派遣
- ・ 九州地整管内で照明車、対策本部車、待機支援車等、計43台派遣中

(15) 環境省の対応

- ・ 九州地方環境事務所災害対策本部を設置（4月15日）
- ・ 各地方環境事務所に対して被害状況の収集を指示（4月14日21:45）
- ・ 本省災害廃棄物対策室及び九州地方環境事務所以外の4事務所より環境省職員6名を派遣（4月15日～22日までを予定）

- ・災害廃棄物処理支援ネットワーク（D.Waste-Net）を活用し、専門家4名を派遣（4月15日～17日までを予定）
- ・「災害廃棄物の処理等に係る補助制度の円滑な活用」について事務連絡を発出
- ・環境省ホームページに、「平成28年熊本地震における災害廃棄物対策について」として対応状況を掲載（4月15日）
- ・政府・現地対策本部に九州地方環境事務所より、職員を1名登録・派遣（4月15日）
- ・被害拡大を踏まえ被害状況の再確認を各地方環境事務所に指示（4月16日 9:30）
- ・被災市町村の仮置場の設置状況と搬入状況等について調査予定（4月16日）

(16) 気 象 庁の対応

- ・非常体制（4月14日 21:26）
- ・本震の解析結果、及び余震活動の状況について報道発表（4月14日 23:30）
- ・記者会見（4月14日 23:37）
- ・余震活動の状況等について報道発表（4月15日 03:30）
- ・余震活動の状況等について報道発表・記者会見を実施（4月15日 06:30、10:30）
- ・震度7～6弱が観測された地域を中心に、地震動による被害調査及び震度観測点の状況確認のため、気象庁本庁、福岡管区气象台及び熊本地方气象台より熊本県に派遣（気象庁機動調査班（JMA-MOT））（4月15日）
- ・揺れの大きかった熊本県の16市町村について、大雨警報・注意報基準及び土砂災害警戒情報発表基準の暫定的な運用を開始（4月15日）
- ・「平成28年（2016年）熊本地震」と命名（4月15日）
- ・地震活動の状況について報道発表（4月16日 03:30）
- ・記者会見（4月16日 03:40）
- ・地震活動の状況について報道発表（4月16日 7:30）
- ・地震活動の状況について報道発表（4月16日 10:30）
- ・記者会見（4月16日 10:30）
- ・地震活動の状況について報道発表（4月16日 15:30）
- ・記者会見（4月16日 15:30）
- ・土砂警、大雨警報・注意報、洪水警報・注意報暫定運用について報道発表（4月16日 15:00）

7 地方自治体の対応等

(1) 熊本県の対応

- ・4月14日 21:26 熊本県災害対策本部設置
- ・4月14日 22:40 自衛隊へ災害派遣要請
- ・4月14日 22:42 緊急消防派遣要請
- ・4月15日 0:30 第1回災害対策本部会議開催
- ・4月15日 3:00 第2回災害対策本部会議開催
- ・4月15日 7:00 第3回災害対策本部会議開催

- ・ 4月15日 13:00 第1回政府現地対策本部会議・第4回災害対策本部合同会議開催
- ・ 4月15日 17:00 第2回政府現地対策本部会議・第5回災害対策本部合同会議開催
- ・ 4月16日 10:00 第3回政府現地対策本部会議・第6回災害対策本部合同会議開催